Creative Enzymes®

E1 ユビキチン活性化酵素

Cat. No. EXWM-5704

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ユビキチンのC末端グリシンとE1タンパク質のシステイン残基のチオール側鎖との間にチオエステル結合を形成することによって、ATP依存的なユビキチンの活性化を触媒します。この二段階反□は、ユビキチンのC末端グリシンがアシルリン酸結合を介してAMPに結合したE1-ユビキチンアデニレート中間体のATP依存的な形成から始まり、次にE1のシステイン残基を介してE1-ユビキチンチオエステル結合への□換が行われます。
別名	ユビキチン活性化酵素; E1; ユビキチン活性化酵素 E1

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 6.2.1.45
反□	ATP + ユビキチン + [E1 ユビキチン活性化酵素]-L-システイン = AMP + 二リン酸 + S-ユビキチニル-[E1 ユビキチン活性化酵素]-L-システイン
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。お客□の仕□に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期保存の場合は+4 ℃で保管してください。長期保存の場合は-20 ℃~-80 ℃で保管してください。